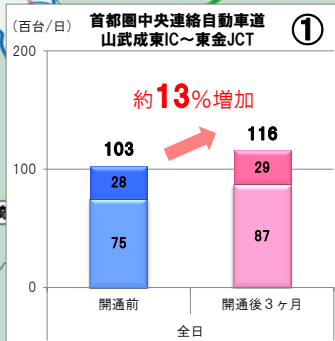
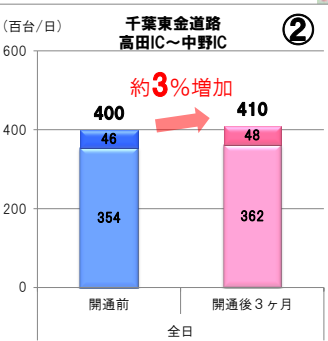


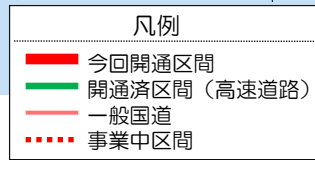
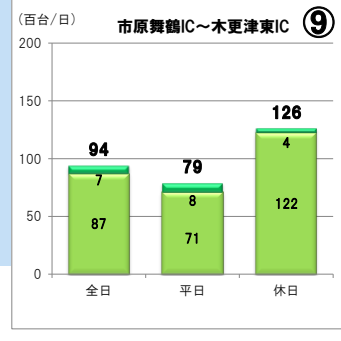
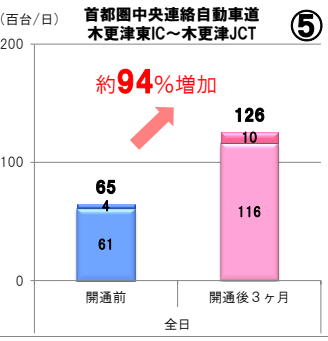
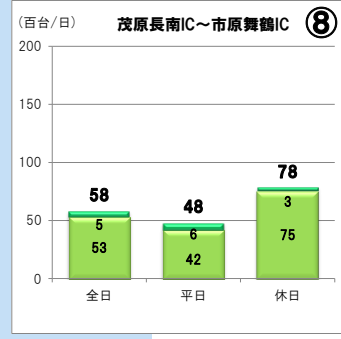
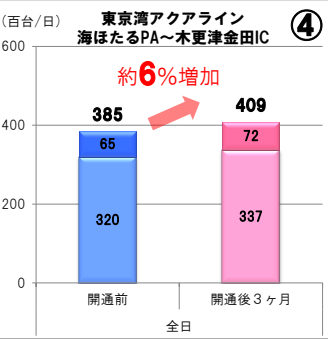
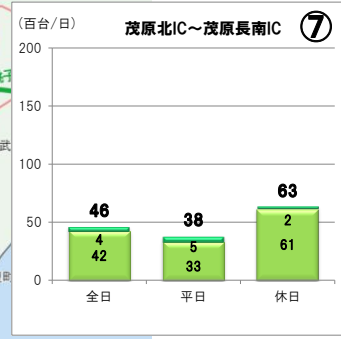
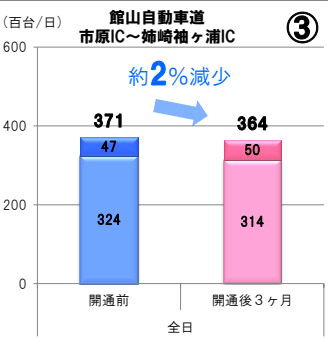
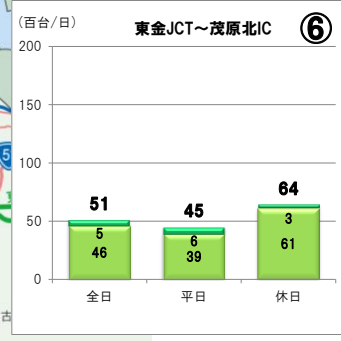
圏央道がつながったことにより、利便性が高まり高速道路の交通量が全体的に増加しました。

- ・圏央道「東金JCT～木更津東IC」の開通後3ヶ月間の1日あたりの平均交通量は、全日で約4,600～9,400台。
- ・開通区間から東京湾アクアラインに連絡する圏央道「木更津東IC～木更津JCT」では、1日あたりの交通量が約2倍に増加しました。

【開通区間周辺の交通状況】



【開通区間の交通状況】



注1：交通量は、開通前：平成24年4月29日（日）～平成24年7月28日（土）の日交通量の平均値
開通後：平成25年4月28日（日）～平成25年7月27日（土）の日交通量の平均値
なお、交通量は百台単位で四捨五入したものである。

注2：交通量はETC車以外も含む全車種合計の本線交通量（トラフィックカウンター
〔道路に備え付けられている交通量（概数）の自動計測装置〕による速報値）

出典：NEXCO東日本データ

お盆期間中の交通量をお知らせします。



●お盆期間中のIC・JCT区間ごとの1日あたりの交通量

日 付	日別交通量※1				備 考	天候※2
	東金JCT ～ 茂原北IC 間	茂原北IC ～ 茂原長南IC 間	茂原長南IC ～ 市原鶴舞IC 間	市原鶴舞IC ～ 木更津東IC 間		
8月10日(土)	6,200台	5,900台	7,600台	12,700台	24時間交通量	晴れ
8月11日(日)	5,800台	5,700台	7,200台	12,400台		晴れ
8月12日(月)	5,800台	5,300台	6,700台	11,700台		晴れ
8月13日(火)	5,800台	5,500台	7,100台	12,100台		曇り
8月14日(水)	6,300台	6,300台	7,900台	13,100台		晴れ
8月15日(木)	6,200台	6,300台	7,900台	13,200台		晴れ
8月16日(金)	5,600台	5,200台	6,800台	12,000台		晴れ
8月17日(土)	5,600台	5,600台	7,200台	12,100台		晴れ
8月18日(日)	5,200台	5,000台	6,500台	11,100台		晴れ

※1：交通量はETC車以外も含む全車種合計の本線交通量(トラフィックカウンター[道路に備え付けられている交通量(概数)の自動計測装置]による速報値)

※2：天候は千葉市の昼の時間帯(6:00～18:00)で最も多かった天気を記載(気象庁ホームページより)

圏央道開通区間概要

●首都圏中央連絡自動車道(圏央道)は、首都圏の道路交通の円滑化、沿線都市間の連絡強化等を目的とした都心から半径およそ40～60kmの位置に計画されている総延長約300kmの環状の自動車専用道路です。現在までに約170kmが開通しています。

●今回開通区間の概要

路線名：国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

○開通区間：東金JCT（東金市丹尾）^{たんのお}～木更津東IC（木更津市下郡）^{しもごおり}

○開通日時：平成25年4月27日（土） 14時

○延長：42.9km

○車線数：暫定2車線

○開通IC・JCT：東金JCT、茂原北IC、茂原長南IC、市原鶴舞IC、高滝湖PA^{※1}

○アクセス道路：千葉東金道路、国道126号、（主）五井本納線、
国道409号（長生グリーンソイ）、国道297号

※1高滝湖PA（内回り）7月12日オープン
（外回り）工事中

■今回開通区間の位置図

